

平成 29 年度札幌音楽家協議会第 2 回例会

「明治の音楽家たち～近年の研究からみた実像」

本年度第 2 回の例会は、北海道にゆかりのある塚原康子氏を講師にお招きして、お話をさせていただきます。皆様のご参加をお待ちしております。

講師：塚原 康子氏

北海道室蘭市生まれ。学齢期を札幌・函館・釧路で過ごす。北海道教育大学を経て、1990 年東京藝術大学大学院音楽研究科博士後期課程修了。現在、東京藝術大学楽理科教授、音楽学部附属音楽高等学校長兼務。専門分野は近代を中心とする日本音楽史。主要著書に『十九世紀の日本における西洋音楽の受容』（1993 年刊、京都音楽賞・田辺尚雄賞受賞）、『明治国家と雅楽—伝統の近代化／国楽の創成』（2009 年刊、田辺尚雄賞受賞）、最近の論文に 'State Ceremony and Music in Meiji-era Japan', *Nineteenth-Century Music Review*, 10 (2013), 「日露戦争時の海軍軍楽隊—吉本光蔵の明治 37・38 年日記から」『東京藝術大学音楽学部紀要』第 40 集 (2015)、共著に『はじめての音楽史』『日本音楽基本用語辞典』『日本の伝統芸能講座—音楽』等がある。



日時：平成 30 年 2 月 22 日（木）19:00～20:30

会場：北海道教育大学札幌駅前サテライト

札幌市中央区北 5 条西 5 丁目 sapporo55 紀伊國屋書店 4 階

入場料：一般 1,000 円、学生 無料

札音協会員は無料

\*チケットの用意はございませんので、直接ご来場ください。

お問合せ：amabile@kif.biglobe.ne.jp(平野)、yasukodon83@yahoo.co.jp(浜島)